

九鬼町 地域おこし協力隊 活動日記

No. 28



年末年始を迎えるまでは、コロナの感染者も減少していたので少し穏やかな年始を過ごせたような気がしてホッとしましたがやはり急激に感染者が増える事となり、まだまだ続くのかと悲しくなりました。

年末年始は山の散歩にいらっしゃる方も少し増え、九鬼の自然を良いな...と思って下さる方、知って下さる方が増えた事は、私としては嬉しいのですが、感染者数の増加している今は、少し複雑な気持ちになります。

普段の生活の中でもそうですが、コロナ禍の中では外出時は特に最低限のマナーを守っていくようにしなければいけないな...と思います。

年明けに久しぶりに名柄越へ九鬼側を歩いてきましたが昨年歩いてから1年たたないのに随分と道の荒れ具合が酷くなった事が残念でした。やはり道は歩く人がいなくなると、どんどんと森にかえって行くんだな...という事を実感しました。

歩いて下さる方が増えた大駅への道は以前よりすっかり自然としっかりとした道になっています。昔から残ってきた道が、歩く事でこれらも道として残ってくれると良いな...と思います。

雪がちらついたり寒さがこたえる辛い日もありますが、少しでも穏やかに過ごせる日が多くありますように願いたいですね。九鬼町協力隊 可知名子